



大増中だより

春日部市立大増中学校 Tel 737-5100

11月号 令和6年11月1日



「マッシー」

さわやか相談室 Tel 737-8822

学校教育目標：「理性」「情熱」「友愛」　目指す学校像：生徒・教職員の笑顔と希望が溢れる学校

人の心を動かすもの　自分を動かす力

校長 大井 晋

「参加された方々が、素晴らしい演奏に元気と勇気をもらったと大いに喜んでいらっしゃいました」と春日部市役所のご担当の方からお礼のお電話をいただいたのは、先月上旬のことでした。10月6日(日)に令和6年度春日部市長寿を祝う会が行われ、その会の中のアトラクションとして、本校の吹奏楽部が参加し演奏を行ったのです。顧問の話によると練習時間が少ない中、「ご高齢のみなさんに心が伝わる演奏をしよう」「一生懸命やれば、きっと伝わる」という合言葉の下、練習に励んだそうです。当日は温かみのある演奏ができ、心から楽しんで演奏ができたそうです。吹奏楽部のみなさんの気持ちがちゃんと聴いた人に伝わり、元気と勇気を届けられたと分かり、私も喜びと感動を覚えました。

誰かの頑張りや努力する姿が、見る人に力を与えるということは実際にあることで、時にそれは多くの人の救いになることもあります。

今年1月1日の能登半島地震に続き、9月の記録的豪雨にも見舞われ、現在多くの方が避難生活を送る被災地石川県で、今、希望の光となっている力士がいます。今年の大相撲9月場所で二度目の優勝を果たし、昭和以降の史上最速記録で大関に昇進した大の里関です。彼は石川県出身の24歳。9月場所では能登半島地震の復興途上にある故郷を思い、「絶対勝って元気づけたい、勇気づけたい」と気合いをみなぎらせ、石川県が豪雨災害に苦しんだ9月21日当日、初めて大関豊昇龍関を破り、二度目の優勝を決めたのです。その後、大関に昇進した際の会見で「輪島や能登が大変な状況になっている今、優勝と大関昇進という明るい話題が石川県に届けられたかなと思う。また、少しでも自分の相撲で元気が出してくれれば嬉しい。」と語りました。故郷を思う力士の活躍が、故郷の人々に感動と活力を与え、元気づけ、そして、故郷で応援する声がまた力士の原動力となっているのでしょうか。

先月は本校や市内でも多くの行事が行われました。中でも12日(土)に春日部市民文化会館で行われた本校の「第41回合唱祭」や16日(水)に春日部市立飯沼中学校周辺周回コースで行われた「令和6年度春日部市中学校駅伝競走大会」では、ひたむきに練習する姿勢、心をひとつにして歌い上げる合唱、懸命に一本のたすきをつなごうとする熱い走り…生徒のみなさんから感動と元気をもらいました。

人と人が思い合い、それが互いの力となり、何よりも強い心の支えとなる。その偉大さを改めて感じる10月となりました。

学校全体の行事や部活動の大会などは、一旦ひと区切りしましたが、これからは、それぞれ自分の目標に向けて進み出す時です。その前に、自分の周りにある支えとなっている存在やつながりに目を向け、その中に生きる自分は「何のために頑張りたいのか」考えてみてください。きっと、ただ「頑張る」だけより、もっと大きなパワーが生まれ、自分を強く成長させる力になると思います。

<11月1日は「彩の国教育の日」>

県では、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」として、教育に関する様々な取組を推進しています。子供たちは様々な場面で多くの方とふれあいながら、心身ともに大きく成長しています。学校、家庭、地域がさらに連携を深め、心豊かな子供たちの育成が図られますよう、引き続き、皆様の御支援、御協力をお願ひいたします。例年、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、学校公開や親子向け体験教室などの事業を多数実施しています。今年度も、身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。

※詳しくは埼玉県ホームページを御覧ください。

彩の国教育の日



彩の国教育の日

～11月28日は開校記念日～

今年度、本校は創立41年目を迎えます。本校は、豊春中学校と大沼中学校の生徒増による大規模校化を解消するため、昭和58年2月に新設中学校として設立されました。同年11月28日に教育委員会にて学校名が「春日部市立大増中学校」として決定したことが開校記念日の由来です。そして翌昭和59年4月1日開校、同年4月9日に開校式が行われました。当時の生徒数は553名、一番生徒数が多い時で903名、22学級で、プレハブの校舎を利用したそうです。開校から続く本校教育目標「理性 情熱 友愛」のもと、歴史を重ね、現在までの卒業生は7000名を超えます。これからも本校は、社会で生きる、生かすための資質・能力を備えた人財育成、継承と挑戦そして創造の教育活動を充実・発展させていきます。



～11、12月の行事予定～

日	曜日	11月	曜日	12月
1	金	全校朝会(任命式)3者面談(3年)2者面談(1、2年)	日	
2	土	土曜公開授業	月	
3	日	祝・文化の日	火	
4	月	振替休日	水	50分×5時間
5	火		木	
6	水	社会体験チャレンジ（1年）	金	新入生1日入学（説明会）50分×3時間
7	木	市内音楽会	土	
8	金	東部南地区音楽会	日	
9	土		月	
10	日		火	スーパー元気わやか集会 三者面談（3年・希望制）※
11	月	第3回東部地区学力検査 完全下校16:45	水	専門委員会
12	火	地区交流会（567組）	木	
13	水	専門委員会	金	
14	木	県民の日 学校閉庁日	土	
15	金	振替休業日（土曜公開授業）	日	
16	土		月	第2学年保護者会
17	日	諸活動停止期間（3年） カスカベインターナショナルフレンドシップディ	火	総合学力調査（2年）
18	月		水	45分×6時間
19	火		木	45分×5時間
20	水	期末テスト（3年）進路学習会（2年）	金	45分×5時間 給食終了
21	木	期末テスト（3年）いのちの授業（1、2年）	土	
22	金	第1学年保護者会（冬の学校説明会）	日	
23	土	祝・勤労感謝の日 諸活動停止期間（1、2年）	月	40分×4時間 大掃除
24	日		火	第2学年評議会 成績及び諸活動等の記録通知配付（3年） 部活動なし
25	月		水	冬季休業日 通知書等対応及び私立高校調査書配付（3年）
26	火	期末テスト（1、2年）	木	
27	水	期末テスト（1、2年）いのちの授業（3年）	金	
28	木	開校記念日 福祉講演会	土	学校閉庁日
29	金		日	休日
30	土		月	休日
31		※土日を除きます	火	休日



いじめ撲滅強調月間

いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県は11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたら一人で悩まず相談・通報してください。

相談窓口

● 彩の国 よりそうみんなの電話・メール教育相談（いじめ、不登校、学校生活について毎日24時間）

18歳以下の子ども専用（無料）
保護者専用 **048-556-0874** E-mail相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日の9~17時に行っています。

● いじめ通報窓口（いじめに關すること）

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>



・情報提供が目的であり、相談に対する返信はありません。通報された情報は学校へ提供し、あなたが送信したことがわからないように調査・対応します。

● 埼玉県警察少年サポートセンター（非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談）

（月～金／祝休日・年末年始を除く8時30分～17時15分）

048-861-1152（少年用） **048-865-4152**（保護者用）

※面談相談は要予約

● 子どもスマイルネット（毎日／祝日・年末年始を除く10時30分～18時00分）

048-822-7007

※面接相談は要予約

● 社会福祉法人 埼玉いのちの電話（毎日24時間） **048-645-4343**

※インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス

● 特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン（毎日16時～21時）

18歳以下の子ども専用（無料） **0120-99-7777**

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>

● 埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

（平日／土・日・祝日・年末年始を除く9時～17時） **048-723-1447**

● 子どもの人権110番（さいたま地方法務局）

（平日／祝日・年末年始を除く8時30分～17時15分） **0120-007-110**（無料）

● 子どもの人権SOS-eメール <https://www.jinken.go.jp/kodomo>